

よさの作事組協同組合×与謝野町

よさの作事組協同組合は、与謝野町産木材利用促進及び2050年カーボンニュートラル等の実現のため、与謝野町と木材利用促進に関する協定を締結しました。

与謝野町産木材の利用に関する建築物木材利用促進協定



左から、山添町長、よさの作事組協同組合 植田代表理事

協定締結日：令和7年12月22日

有効期間：協定締結日から令和11年3月31日

対象区域：与謝野町

▶ よさの作事組協同組合の木材利用の促進に関する構想

与謝野町内における建築物等の整備等の整備にあたり、構造や内外装等に与謝野町産木材が積極的に活用できるように、与謝野町に対して技術支援や活用可能な情報提供を行うことにより、2050年カーボンニュートラルの実現、町内産木材産業の活性化に努め、森林資源の循環利用及び地域経済の発展に貢献していく。

▶ よさの作事組協同組合の構想の達成に向けた取組の内容

与謝野町において、建築物等の建築、整備等の際には積極的に町内産材または地域産材を利用するよう努める。

また、木造化及び木質化等への取組に対する技術支援を行うとともに、これらの取組を広く情報発信することにより、町内産木材の流通促進、ブランド化等、町内産木材の利用について積極的な普及啓発に努める。

▶ 構想の達成のための与謝野町による支援

定期的な情報共有及び意見交換への協力並びに本協定に基づくよさの作事組協同組合の取組を積極的に広報する。